

# カトリック河原町教会だより

2016年3月

## 教皇フランシスコ、ユスト高山右近の「列福」を承認



右近の像(高槻教会)

教皇フランシスコは、2016年1月21日に、日本のカトリック教会がかねて念願としていたユスト高山右近の殉教を公式に宣言する教令に署名し、列福を承認しました。これにより、高山右近の列福は1月22日に発表され、正式に認められることとなりました。

列福式の日程や場所は未定で、今後、ローマ教皇庁と日本カトリック司教協議会の間で調整して決めることとなります。

### ユスト高山右近の略歴

1553年、摂津・高山（現在の大阪・豊能町）に生まれた。1563年に受洗。1573年に高槻城主になり、信長の死後、豊臣秀吉に仕えた。千利休の高弟でもあった。後に播州明石に移ったが、秀吉の伴天連（バテレン）追放令（1587年）で明石六万石を失い、小豆島や肥後などに隠れ住んだ。その後、前田利家に迎えられ金沢で26年間、教会と社会に奉仕する日々を送った。1614年、徳川家康の禁教令によりマニラに追放。同地に着き、約40日後、1615年2月3日に熱病で亡くなった。（カトリック中央協議会HPから引用）

## 「ここにはおられない」 洛東ブロック担当司祭 一場 修 神父

「あなたがたは十字架につけられたナザレのイエスを捜しているが、あの方は復活なさって、ここにはおられない」（マルコ16章6節）。

復活とは、十字架から降りなかった主が、十字架に留まったキリストが、「ここにはおられない」ことである。十字架上で死んだ神の子が生きていて「ここにはおられない」ことである。

私たちは、「ここにはおられない」主に出会うために、「ここ」から旅立たなければならない。復活とは、「ここ」から旅立つことである。復活の主と出会うために、旅を続けることである。

復活のキリストを求める歩みとは、十字架の道である。私たちは、十字架の道を歩む時、復活を生きているということになる。十字架を通らずに、復活へと至ることはできない。そして、主が復活されているからこそ、私たちも復活の命をいただいているからこ

そ、私たちは、十字架の道を進んで行くことができる。

「ここ」に留まり続けることは、復活を否定することである。復活へと至る十字架を拒否することである。四旬節の残された期間、十字架の道を歩むことで、復活の命を深く味わいたい。そして、復活祭を祝うことで復活された方と新たに出会い、新たな十字架の道を歩み始めたい。

この世界では、あまりに多くの命が十字架の上で苦しんでいる。私たちキリスト者は、この苦しみを

共にするように求められている。世界に満ちている苦しみを覚えるために、私たちは生きている。復活の命をいただいている。「ここ」に留まることは、この世界の苦しみの現実から目をそむけることである。主と共に復活した私たちは、「ここ」から旅立ちたい。「ここ」から旅立つことで、「御父のようにいつくしみ深く」なりたい。



# 神のいつくしみのうちに復活祭までの日々を過ごしましょう

## 2016年過越の聖なる3日間

〈日没から日没までを一日と数える〉

◆ 3月24日(木) 19:00

「聖木曜日」 主の晩さんの夕べのミサ

◆ 3月25日(金) 19:00

「聖金曜日」 主の受難  
(大斎・小斎)

◆ 3月26日(土)

「聖土曜日」 (大安息日)

19:00 復活の主日・復活の聖なる徹夜祭

◆ 3月27日(日) 7:00・10:30・12:00

復活の主日・日中のミサ (英語ミサ)

◇ 四旬節中、毎週金曜日18時から、聖堂において「十字架の道行」があります。(25日は15時からです)



## 主の過越

今年の3月24日(木・夕)から27日(日)の間を、教会は、年間典礼暦の頂点である「過越の聖なる3日間」として記念し祝います。

この「過越」(ギリシャ語=パスカ)は、もともとは「ある状態から別の状態へ移行していく」という意味の言葉であり、モーセによる出エジプトの出来事に由来します。

出エジプト記12章にあるように、400年間エジプトで奴隷状態であったイスラエルの民は、出エジプトの出来事によって民族的に救われました。脱出の夜、主はエジプトの初子をすべて撃たれましたが、屠られた小羊の血が家の柱と鴨居に塗られたイスラエル人の家は過ぎ越して初子を撃たれませんでした。それを記念するために、毎年過越の小羊を屠り、過越の食事をして祝うのが、ユダヤ教の過越祭です。

イエスは過越祭の時に十字架にかけられました。キリスト教では、この出エジプトの出来事に、イエスの「受難、十字架、死、復活」という出来事を重ねて「聖なる過越」として記念し祝っています。

「わたしたちの過越の小羊キリストは、すでに屠られた」

(1コリント5・7、フランシスコ会聖書研究所訳)

(編集委員/参考:『信仰に生きる—典礼暦に沿って』聖書講座シリーズ12)

## くわしく知りたい † 「聖土曜日」

「聖土曜日」は、聖金曜日の夜から翌土曜日の夕方までの一日を指します。つまりイエスが十字架上で亡くなられ、墓に葬られた後の「大安息日」であり、イエスの死と葬りを想い、喪に服す時です。

この日には「教会の祈り」と臨終の聖体拝領以外ミサ典礼は行われません。本来、「聖土曜日」は大安息、大沈黙の日であり、今でも任意の大斎・小斎です。

同じ土曜日の夜に行われる復活徹夜祭と混同されることがありますが、聖土曜日の本来のあり方を心に留めて過ごしたいものです。

(編集委員)

## 「四旬節愛の献金」にご協力を!

教皇は毎年、四旬節に向けてメッセージを発表し、キリストを信じるすべての人が四旬節の精神をよく理解して、回心と愛の業に励むよう呼びかけます。

この呼びかけに応じて日本のカトリック教会は、虐げられ、差別され、見捨てられ、いのちの危機にさらされている人たちとの共感を大切にしよう一人ひとりに訴えるとともに、四旬節中「愛の献金」を奨励しています。この「愛の献金」はカリタスジャパン

を通して海外諸国と日本各地に送られ、難民や孤児、そして、貧困、失業、飢餓などに苦しむ多くの人々のいのちを守るために、また彼らの自立を助けるために使われます。『カトリック教会ハンドブック』より

(写真: カリタスジャパンHP から)



エリの集い2月20日総会開催予定青年「世界青年の集い」(クラクフで)参加者募集中 洛東ブロック合同教育部会3月6日開催予定 ザビエル訪れ会「クリススマス市民の集い」アンケート回答者訪問を完了させたい。

**施設管理部** ①中庭舗装は補修工事の必要性がありそう。②教会備品に傷みがある、大切に使用してほしい。

### 広報部

教会だよりの全小教区への郵送を再検討

### 行事予定

4. ページの行事予定欄に記載

### 協議事項

(1) 洛東ブロック会議について

① 長期計画案…南部地区統合を見据え、各小教区固有の歩みを尊重しながら、ブロック共同体制づくりを進めていく。掲示板に提示し意見を募集する。

② 年間計画…①子どもたちと連携し高齢者信徒等を訪問する。②「いつくしみの特別聖年」勅書の読書会を行う。③「いつくしみの業の実践」として分かち合いを行う。④各小教区で祈りと分かち合いの平和旬間を考え実践する。

### その他

(1) 聖週間と復活祭について確認

(2) 「いつくしみの特別聖年」

特別聖年行事として福知山教会巡礼を、ぶどうの会との協力で実施予定

(3) 「新聖堂建立50周年」の行事委員会を設立する。第一回実行委員会を3月12日(土)11時から開催予定

(4) 桃山教会創立50周年記念にあたり6月19日にミサ・祝賀会が行われます。



## なごやかに「ぶどうの会 新年会」



一場神父ご挨拶

1月31日、「ぶどうの会」主催の新年会が、10時半ミサ後にヴィリオンホールで開かれました。

室内楽演奏グループ、シュペーテ(「späte(=ドイツ語で「後期の」の意)のチェロ・ヴィオラ・ヴァイオリンによるクラシック音楽の美しい演奏で始まりました。一場神父のご挨拶に続いて食事が始まり、数人の方々のスピーチに耳を傾けました。

“おぜんざいタイム”の後は、皆で聖歌を合唱し、和やかで楽しい午後の一と時を過ごすことができました。(編集委員)



「シュペーテ」による演奏



## 2016 年度教会総会を開催

河原町教会総会が1月24日、10時30分のミサ後にヴィリオンホールで開かれました。前年度と今年度の活動報告・会計報告、今年度予算案の説明等がなされ、議案すべてが出席者に承認されました。

(財務部決算報告は下記の通り)

	支 出			収 入	
	2014年	2015年		2014年	2015年
教区納付金	13,658,000	13,938,000	教会維持費	20,019,000	19,485,000
人件費	10,070,000	8,784,000	ミサ献金	8,261,000	9,339,000
事務管理費	9,469,000	7,940,000	大祝日献金	1,803,000	2,091,000
典礼費	2,614,000	3,005,000	祭式献金	3,418,000	4,159,000
委員会活動費	2,299,000	2,138,000	一般献金	3,941,000	5,243,000
行事費	757,000	612,000	営繕献金	7,905,000	2,222,000
修繕費・営繕費	17,345,000	343,000			
合 計	56,212,000	36,760,000	合 計	45,347,000	42,539,000

### 河原町教会二月評議会報告要約

開催日 二〇一六年二月七日(日)

#### ■司祭団の報告

洛東ブロック長期目標として「十年先の京都南部地区統合を見据え、小教区固有の歩みを尊重しながら、ブロック共同体づくりを進めたい。一致協力をお願いします。」

#### ■報告事項

河原町教会総会について

報告事項はすべて承認され、質問等はなぐ終了した。

#### ■洛東ブロック会議(於…山科教会)

司祭団の報告、宣教司牧評議会の報告、ブロック年間計画、各小教区からの報告と長期目標の提案等は、すべて承認された。

#### ■部会報告

**典礼部** ①村上透磨神父司祭叙階金祝ミサへの協力に感謝 ②3月5日大塚神学生助祭叙階式(聖歌隊が奉仕) ③3月19日北村神父司祭叙階銀祝ミサ(コーロ・チェレステ奉仕) ④3月23日聖香油ミサ(コーロ・チェレステ奉仕)

**財務部** 1月部会は総会と重なったため、開催見送り、資料のみ配布した。

**教育部** 土曜学校 ①洗礼、初聖体の予定者は2名。初聖体予定者は9名。2月20日キム神父と親子面談予定 ②堅信予定者現6年生7名 ③2月20日十字架の道行実施予定 ④2016年度年間予定表作成、新学期準備開始 ⑤教区侍者合宿の参加者募集中 **中高生会** ①今年度のテキスト『聖書のシンボル50』(オリエンズ宗教研究所発行) ②2016年度年間予定表作成 ③3月19日〜20日に洛東ブロック「中高生の集い」(於山科教会)参加者募集中

◆ 2016年3月・4月の行事予定 ◆  
(4月は予定です。変更の場合があります)

月	日	曜	行 事 予 定
	5	土	大塚乾隆神学生助祭叙階式 11:00
	6	日	評議会3月例会 10:30 ミサ後
	13	日	一場神父(オスカル・ロメロ)とモンロイ神父(ヨセフ)霊名のお祝い 10:30 ミサ
	19	土	北村善朗神父司祭叙階銀祝ミサ 11:00
	20	日	「受難の主日」(枝の主日) 世界青年の日
3	23	水	聖香油ミサ 11:00
	24	木	「聖木曜日」主の晩さん ミサ 19:00
	25	金	「聖金曜日」主の受難(大斎・小斎) 19:00 聖地のための献金
	26	土	「聖土曜日」(大安息日) 「復活の主日」復活の聖なる徹夜祭 19:00
	27	日	「復活の主日」日中のミサ 7:00・10:30(ミサ後親睦パーティー)・12:00(英語ミサ)
	29	火	～31日 教区小学生侍者合宿
	31	木	侍者合宿「神のいつくしみの特別聖年」ミサ 11:00
4	3	日	「神のいつくしみの主日」 評議会4月例会 10:30 ミサ後 子ども初聖体 10:30 ミサ(ミサ後パーティー)
	4	月	「神のお告げ」
	17	日	京都教区新受洗者のミサ 14:00 世界召命祈願の日
	23	土	洛東ブロック会議(於:桃山教会) 14:00

- ◆ 3月5日(土)11時から当教会聖堂において、大塚乾隆神学生助祭叙階式が行われます。ご一緒に感謝の祈りをささげしましょう。どうぞご参列ください。
- ◆ 3月19日(土)11時から当教会聖堂で、北村善朗神父司祭叙階銀祝ミサが執り行われます。北村神父の司祭叙階25周年を、感謝のうちに祝いましょう。

### 京都教区聖書委員会から新刊出版

教区聖書委員会から、聖書講座シリーズ 13 『パウロの手紙を読むーキリストに捕らえられて』(サンパウロ発行/¥1200)が新しく出版されました。「聖パウロ年」に合わせた2009年度の講座が、分かりやすくまとめられています。パウロを通して、神の呼びかけに心を傾けてみませんか。(編集委員)

### 村上透磨神父霊名〈トマス・アキナス 1/28 記念日〉のお祝い



村上透磨神父は今年司祭叙階金祝を迎えられ、1月23日に記念ミサが行われました。31日、10時半のミサでは司式をされ、霊名のお祝いもありました。一同でお祈りをささげ、土曜学校の子もたちから祈りを込めた霊的花束を贈りました。

“神父様 おめでとうございます”

### 河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)

7:00

10:30

\* 英語ミサ 12:00 (第2・4週)

月曜日 6:30

火曜日 6:30 18:30

水曜日 6:30 18:30

木曜日 6:30

金曜日 6:30 18:30

土曜日 6:30

18:30 (主日のミサ)

### 信仰の学びのお知らせ

#### ◇信仰入門講座◇

(1F 集会室、3F 応接室)

火曜日 10:00(第4・5・祝休)モンロイ神父(1F)

水曜日 10:00 一場 修神父 (1F)

19:00(第1・祝休)一場 修神父 (1F)

木曜日 15:00(祝休) 一場 修神父 (1・3F)

金曜日 15:00 シスター 庄子 (3F)

19:15 村上 透磨神父 (1F)

#### ◇洛東ブロック信徒養成講座◇

【河原町教会】

第1水曜日 19:00～20:00 一場 修神父

【山科教会】

毎金曜日 9:30ミサ後 モンロイ神父

【伏見教会】

毎火曜日 10:00ミサ後～11:30 一場神父

【桃山教会】

第1・2・4金曜日 19:30～20:30 一場神父

#### ◇南部地区信徒養成講座◇

(1F 集会室)

北村 善朗神父「祈りを学ぶ」

※ 3月は休講です。

4月28日(木) 14:00

テキスト:『カトリック教会のカテキズム要約』

#### ◇レクチオ・ディヴィナ◇

(都の聖母小聖堂)

毎月/第3火曜日 10:30

※福音の分かち合いです。どなたでもどうぞ。

カトリック河原町教会だより 2016.3

編集:カトリック河原町教会 広報部 担当司祭:一場 修

住所:〒604-8006 京都市中京区河原町通三条上る下丸屋町423

電話:075-231-4785 ファックス:075-211-8021

URL: <http://kawaramachi3.com>



河原町教会公式ウェブサイト



河原町教会公式フェイスブック